



2020年10月1日

各 位

会 社 名 株式会社フジ (コード番号 8278 東証第一部)
 代表者名 代表取締役会長 兼 CEO 尾崎 英雄
 問合せ先 専務取締役 企画・開発・システム本部長 松川 健嗣

第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の経営を取り巻く環境及び業績動向を踏まえ、2020年4月13日に公表した2021年2月期の業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2021年2月期第2四半期連結業績予想数値の修正 (2020年3月1日～2020年8月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	154,000	1,100	1,200	60	1.57
今回修正予想 (B)	154,390	2,578	3,569	2,153	56.39
増減額 (B - A)	390	1,478	2,369	2,093	—
増減率 (%)	0.3	134.4	197.4	3488.3	—
(ご参考) 前期実績	157,098	3,454	4,203	2,338	61.16

2021年2月期第2四半期個別業績予想数値の修正 (2020年3月1日～2020年8月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	145,000	1,700	2,000	700	18.33
今回修正予想 (B)	145,565	3,045	3,582	2,476	64.85
増減額 (B - A)	565	1,345	1,582	1,776	—
増減率 (%)	0.4	79.1	79.1	253.7	—
(ご参考) 前期実績	151,957	2,539	3,025	1,558	40.78

2. 業績予想修正の理由

2021年2月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を勘案したものでございます。上半期の営業収益は、概ね当初の予想通りに推移いたしました。一方、利益項目におきましては、4月の緊急事態宣言を受けた急激な需要変化に直面する中、荒利益率の改善に取組み、さらに、計画を大幅に上回る販売費及び一般管理費の削減を実行した結果、業績予想以上の数値の確保に至りました。

上記の理由により、第2四半期連結業績予想を、営業収益154,390百万円、営業利益2,578百万円、経常利益3,569百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益を2,153百万円に修正いたします。

また、第2四半期個別業績予想は、営業収益145,565百万円、営業利益3,045百万円、経常利益3,582百万円、四半期純利益2,476百万円に修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては、いまだ収束が見通せない新型コロナウイルスの影響を考慮し、2020年4月13日公表数値を据え置きます。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上